第１５回 室蘭市地域公共交通活性化協議会
議事要旨

開催日時　　令和５年３月22日（水）10：00～11：30
開催場所　　FKホールディングス生涯学習センターきらん２階　研修室
出 席 者　　別紙のとおり
議　　事　　１．令和４年度及び令和５年度 交通関係の予算や取組みについて
　　２．ちょい乗り白鳥台の結果について

【議事１】

・ 事務局より議事１について資料説明。

有村会長）

・ワンコインパスの金額が変更になると報道でもあったが、その内容について事務局から説明していただきたい。

事務局）

・ワンコインパスについては、実証実験の位置づけで２年以上継続して実施してきた結果、当初の想定よりも、多く利用されており、現在の3,000円／年というパスの価格のままだと長期の事業継続が難しいという結論に至った。

・そのため、事業の継続性の観点から、利用者負担であるパスの購入費を段階的に上げていくこととした。

有村会長）

・本来は協議会の協議事項になりうるもの

・協議会で報告される前に市民に伝わることのないようにして欲しい

【議事２】

・ 事務局より、議事２について資料説明。

A委員）

・検証１について、件数より延べ利用人数が上回るのはなぜか？

事務局）

・予約１件につき、２人以上の同乗者がいる場合もあるため件数より延べ利用人数が上回る結果となる。

A委員）

・相乗り率は？

事務局）

・資料に記載はしていないが、約１％ほど。

B 委員）

・フレイル※とは何か？

C 委員）

・健康な方と介護になる方の間にいる方のこと。

B 委員）

・スマホの利用促進を進めていきたいとあったが、スマホを持っていても LINE が使えればそれでいいという方や、インターネットを使うことはすべてパソコンで済ませている方もいる。

・スマホを使いこなしていくと通信料で携帯料金が高くなると考え、あえて使っていない人もいるのではないかと思う。

有村会長）

・電話予約は、コールセンター費用もかかるし、利用者も電話料金がかかる。

・人件費がかかることを考えればアプリ予約を推進していくべきだと考える。

・実際に函館の実証実験では、アプリ予約のみで実施している。

・外出頻度や買い物量が増加しているのは民間事業者にとっても社会的にもプラスになる。

有村会長）

・運行会社としてはどうか？

D 委員）

・タクシー事業者としての課題はたくさんあるが、新しい取り組みは必要だと考える

・しかし運転手不足の中で今回のように運転手 1 人を拘束されるのは会社として厳しい

・各システム事業者ごとにアプリが異なるし、アプリを使う媒体も持たなければならない

・運転手が高齢化している中で、複数の媒体が混雑すると運転手の負担になる

・白鳥台は冬になると吹きだまりができ、今の車両は 4 輪駆動車ではないため、道路状況によっては、走れない日や走れない場所も出てくるかもしれない

・プランを契約している人からしたら、走れない日があると苦情が来るだろう

・行政には今挙げた課題も含めて検討して欲しい

C 委員）

・収支も大事だが、住民目線でこの先どうしていくのか知りたい。

事務局）

・収支以外の視点でみても、今後も事業者と連携してやっていく意義はあると考えている

・実績、成果を踏まえた上で今後について考えていきたい

・いきなり取りやめるということはしない

※フレイルとは：健康と要介護状態の間である「虚弱状態」のことを指し、身体・口腔・認知心理・社会など様々な要因が重なり、放置する事で要介護状態に進行していくこと。（出典：第８期室蘭市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）

有村会長）

・全体を通してご質問・ご意見はありませんか？

B 委員）

・小学生向けの乗り方教室は、今年度はコロナで実施していないが、令和 5 年度実施しないとなっているのはなぜか？

事務局）

・バスの乗り方教室という名称ではあったが、所管担当課は環境課。今後は「環境」という大きな観点で教室や講座を実施していく方向性となったため。

・今後も今年度モルエにて実施した乗り方教室のような形で、道南バスと連携してバスの乗り方教室は実施していく予定。

C 委員）

・石川町のスクールバスについて、基本はバス停で乗降していると思うが、住民からあるお宅の付近で停まっていると聞いたことがある。

・それは果たして認められている事なのか確認したい。

事務局）

・スクールバスの担当所管課が教育委員会のため、確認後、委員の皆様には別の形で報告する。（※）

以　上

※教育委員会ならびに運行事業者に確認したところ、「荒天時に運転手さんの判断で経路上のご自宅付近で乗降させたことはありましたが、原則バス停での乗降を基本としております。」と回答を得ましたのでご報告いたします。

別紙

令和5年3月22日現在

室蘭市地域公共交通活性化協議会
委員名簿

第15回協議会

法定要件	区分	団体・所属	職　名	氏　名	役職	出欠	備考
交通事業者	バス	室蘭地区バス協会	事務局代表	柴田（しばた）　淳（あつし）		○	
		室蘭地区バス協会	事務局代表	千葉（ちば）　寛幸（ひろゆき）		○	
	ハイヤー	室蘭ハイヤー協同組合	理事	安藤（あんどう）　進一（しんいち）		○	
	鉄道	北海道旅客鉄道(株) 東室蘭駅	駅長	濱谷（はまや）　昌司（しょうじ）		×	
道路管理者	国道	国土交通省北海道開発局 室蘭開発建設部道路計画課	課長	神馬（じんま）　強志（つよし）		○	
	道道	北海道胆振総合振興局 室蘭建設管理部地域調整課	課長	辻（つじ）　亘（わたる）		○	
	市道	室蘭市都市建設部土木課	主幹	船山（ふなやま）　卓郎（たくろう）		○	
地域公共交通の利用者	商工関係団体	室蘭商工会議所	商業部会長	平林（ひらばやし）　滋明（しげあき）		×	
		室蘭商工会議所	副会頭	成田（なりた）　俊彦（としひこ）		○	
		室蘭市商店街振興組合連合会	理事長	菊地（きくち）　洋平（ようへい）		○	
	住民団体	室蘭市町内会連合会	副会長	小林（こばやし）　秀光（ひでみつ）	監事	○	
		室蘭市町内会連合会	常任理事	橋本（はしもと）　正敏（まさとし）		×	
		室蘭市民生委員児童委員協議会 本輪西地区	本輪西地区 副会長	原田（はらだ）　民夫（たみお）		○	委員変更
		室蘭市民生委員児童委員協議会 本室蘭地区	本室蘭地区 委員	寺山（てらやま）　聡（さとし）		○	
学識経験者	学識経験者	室蘭工業大学もの創造系領域	教授	有村（ありむら）　幹治（みきはる）	会長	○	
その他市長が必要と認める者	北海道運輸局	国土交通省北海道運輸局 室蘭運輸支局	首席運輸企画専門官	佐伯（さえき）　健一（けんいち）		○	随行者 上野　和宏
	北海道	北海道胆振総合振興局 地域創生部地域政策課	主幹	石川（いしかわ）　博志（ひろし）	監事	○	
	北海道警察	北海道札幌方面 室蘭警察署交通第一課	課長	秋山（あきやま）　優太（ゆうた）		○	
	労働組合	室蘭地区交通運輸産業 労働組合協議会	議長	工藤（くどう）　幹彦（みきひこ）		×	
地方公共団体	室蘭市	室蘭市都市建設部	部長	佐藤（さとう）　一徳（かずのり）	副会長	○	

敬称略　　敬称略